

進路室だより

〈第6号〉

令和3年10月18日発行

本校就職内定率（民間）は82%（令和3年10月6日現在）

9月16日から開始された試験の結果が学校に届いています。今年は県内外から三百数十社の求人があり、本校にもたくさんのお客様が来校されました。

夏休み中から、生徒の皆さんは学年担任、進路指導部をはじめとする先生方の指導の下、内定を勝ち取るために事業所見学、就職セミナー、履歴書の作成、面接練習に取り組んできました。

現在のところ、就職希望者（公務員を除く）39名のうち32名が内定をいただいています。82%の内定率です。他校生との競争に勝ち抜いた3年生の健闘ぶりがかげがえまです。また、一回目の受験で残念ながら内定をいただけなかった生徒も、自分の希望を叶えるために気持ちを立て直し、すぐに次の就職先を検討してチャレンジしています。

公務員希望者は県警、自衛隊など7名が受験に臨み、試験合格に向けて頑張っています。

2年生は、入社試験まで一年を切っています。将来の進路を真剣に考え、意識を高く持って毎日を送りましょう。あっという間に時は過ぎてしまいます。

1・2年生の皆さん。欠席しない、学力向上に励む、服装・頭髪をきちんと整えるなど、今できることからスタートし、一刻も早く進路目標を決めて強い気持ちで来年に向かいましょう。

採用内定を受けたら

須高生として、よりよい学校生活を！

採用内定した皆さん、おめでとうございます。安心しすぎて気持ちが緩んでいませんか？採用内定通知は以下のような不都合が生じた場合は取り消されることがあります。くれぐれも注意してください。

- ・健康上の問題ができた場合
- ・生活行動面に問題が出た場合
- ・学業成績が著しく低下した場合
- ・欠席・遅刻・早退が著しく増えた場合
- ・卒業できない場合

せっかく手にした内定です！
卒業までの時間を有意義に過ごし、
立派な社会人としてスタートを
切りましょう！！

内定者の声

就職試験を終えた3年生から、試験に向けて頑張ったことや1・2年生へのアドバイスを聞きました。ぜひ参考にしてください。

入社試験の本番だけしっかりやればよいと思っていても、日常生活が乱れていると、それが露呈してしまいます。いつでも、進路活動ができる服装・頭髪を心がけましょう。特に面接は、第一印象が大事なので、笑顔や元気の良い挨拶を意識し、質問に答えるときは、はきはきとわかりやすい言葉で明確に伝えるようにしましょう。



私が就職試験に向けて頑張ったことは、面接練習です。放課後には先生方に面接練習をしていただき、少しでも時間があるときには、自分で面接練習をしたり、「こんな質問もされそうだな。」と思うことはメモをしておいたりなど、自分なりに工夫をして頑張りました。実際の試験では、練習の成果を存分に発揮できたのでよかったです。

私は面接や学科試験、作文など一通りの対策をしましたが、特に面接に力を入れました。明るくはきはきと笑顔で話すことを心がけて練習をしました。練習に励んだことで自信が付き、当日は良い緊張感で試験に臨むことができました。学校生活の中で取り組んだことやボランティア活動は強みになるので、積極的に挑戦してみてください。



進学へ向けて

今年度は、大学106校、短期大学38校、看護学校2校、専門学校145校から指定校をいただいています。現在は、看護学校・各種専門学校の出願が進められています。また、大学・短期大学の入試に向けて着々と準備が進められています。日々の学習と並行させながら、志願理由書や小論文の作成に励む姿はたいへん立派です。合格へ向けては、地道な努力の積み重ねが必要です。毎日やるべきことを、今後もしっかりと行ってみましょう。その努力が実を結ぶ日が来ることを願っています。

推薦入試については学校案内や入試要項を隈無く読み込むことはもちろんのこと、過去のデータが非常に重要です。情報の収集にあたっては、ベネッセのハイスクールオンラインをぜひ活用してください。また、過去に受験した先輩の受験報告書も参考になりますし、過去問等の入試関係の本にも目をとおしておくことをお勧めします。詳しくは、進路室まで！もちろん、来室の際は服装・頭髪をきちんと整え、大きな声であいさつをしてください。